

TOPICS >> 01

市制施行70周年記念 「散歩の達人 武蔵野市・吉祥寺」を 発行しました

市では、市制施行70周年記念事業の一つとして、(株)交通新聞社に業務委託し、「散歩の達人MOOK 武蔵野市・吉祥寺」を発行しました。

吉祥寺、三鷹駅北口、武蔵境、市役所周辺のおすすめスポットの紹介のほか、市のスポーツ・文化施設、公園、文化財の紹介や、市の歴史(中島飛行機武蔵製作所、JR3駅の成り立ち)に関するコラムなども掲載し、武蔵野市の魅力をPRする内容になっています。定価880円(税込)で首都圏の書店、コンビニなどで販売中です。



お問い合わせ
秘書広報課
☎0422-60-1804

新市議会議員の紹介

10月1日に行われた市議会議員補欠選挙で当選された新しい議員を紹介します。任期は、平成31年4月末までです。



武蔵野市議会議員
ひがしまり子

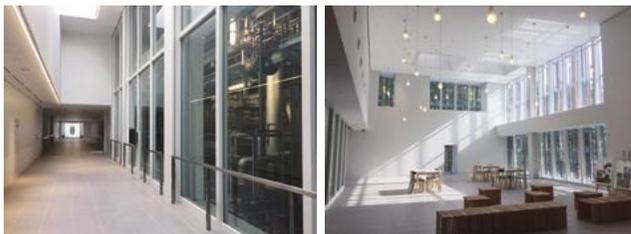
年齢：51歳
武蔵野市在住：14年
議員としての抱負：
自然体を大切にしたい市議会を目指します
趣味：食べ歩き、スポーツ観戦

武蔵野クリーンセンターが グッドデザイン賞を受賞

平成29年4月、市民に誇れる施設として本格稼働を開始した新・武蔵野クリーンセンターが、「公共用の建築・施設」部門で、2017年度グッドデザイン賞を受賞しました。

9年間にわたる市民参加による協議を重ね、ついに完成した新クリーンセンター。今までのごみ処理施設とは異なり、自由に入れる見学コースやイベントのできるオープンスペースを兼ね備えた、開かれたごみ処理施設として生まれ変わりました。

まちとつながり、市民がごみの問題に向き合えるよう開かれた施設である点が評価され、この秋にグッドデザイン賞を受賞しました。



見学者コース(焼却炉前)

見学者ホール



お問い合わせ クリーンセンター ☎0422-54-1221

TOPICS >> 02

北町高齢者センター開設30周年

子育てひろば「みずきっこ」オープン

平成29年10月、開設から30周年を迎えた北町高齢者センター。

子育てひろばを新しく設置し、乳幼児やその保護者の笑顔に囲まれながら運営しています。

北町高齢者センターは、全国初の単独型デイサービスセンターとして昭和62年10月に開設しました。高齢者が気軽に立ち寄れる場所を作りたいという故山崎浩・倫子医師ご夫妻の思いから、所有する敷地を市に寄付されたことにより完成した施設です。初代所長には故山崎倫子氏が就任し、開設から30年もの間、多くのボランティアの皆さんに支えられながら運営してきました。2階には単身高齢者向けの住宅（サービスハウス）を併設しています。

故人の遺志を受け継ぎ、 多世代の交流が広がる多機能型施設へ

市は、平成27年5月に逝去された故山崎倫子氏から、北町高齢者センターに隣接する故山崎ご夫妻の居宅兼診療所（旧山崎邸）の遺贈を受けました。ご夫妻の思いに最大限沿うべく検討した結果、デイサービスの充実のほか、子どもの育ちと子育て家庭を支援し、世代間の交流を目指すため多機能型施設として拡充を行い、平成29年10月、子育てひろば「みずきっこ」をオープンしました。



北町高齢者センター

所在地：吉祥寺北町4-1-16

開館日：デイサービス 平日／午前9時～午後5時
土曜／午前10時～午後2時

子育てひろば 平日／午前10時～午後4時
※ともに祝日、年末年始を除く



世代を超えて人々がつながり合える場所へ

想像以上に大変な子育てを助けてくれた地域に感謝し、「私たちも地域にできることを」と、楽しく活動しています。福祉とはこうした感謝の連鎖であると感じます。山崎先生の福祉の精神にふれ、感謝の連鎖が残る北町高齢者センターの一角の家に、私共のひろばは開所いたしました。

この家に来る親子が、子育てしながら地域とつながり、働き手としても社会に貢献した後、再び原点となった世代間交流の場へ戻り、福祉の担い手となって地域に貢献する。そうした人生のさまざまな場面の舞台として「みずきっこ」が関わり、祖父母世代から親へ、親から子へ、こうした感謝の連鎖が伝わっていただくと願っています。



子育てひろば「みずきっこ」
運営団体
サニーママ武蔵野代表
加藤真愛さん

お問い合わせ 高齢者支援課 ☎0422-60-1940